

企画競争実施結果の公表について

業務名	室蘭開発建設部キックオフシンポジウム企画運営等補助		令和6年7月19日
特定企業	企業名	株式会社ドーコン	北海道開発局室蘭開発建設部
	住 所	札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4－1	
	代表者	代表取締役社長 今 日 出 人	
決定日	令和6年7月16日		

評価項目	評 価 の 着 目 点		評価のウェート	(株) ドーコン	A社	
						判 断 基 準
業務実績	過去10年間の同種又は類似業務の実績の内容・件数		企業の同種又は類似業務の実績は、企画競争参加資格の要件を確認するために用いるため、これらを満たさない者の企画提案書の特定は行わない。	数値化しない	－	－
ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標の適合状況	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定等（えるぼし・プラチナえるぼし認定企業、一般事業主行動計画策定企業）		①「プラチナえるぼしの認定」 ②「えるぼし3段階目の認定」 ③「えるぼし2段階目の認定」 ④「えるぼし1段階目の認定」 ⑤一般事業主行動計画（計画期間が満了していないものに限る。）を策定・届出（常時雇用する労働者の数が100人以下の企業に限る。）をしている場合には優位に評価する。	① 5 ② 4 ③ 3 ④ 2 ⑤ 1 ⑥ 5 ⑦ 3 ⑧ 3 ⑨ 3 ⑩ 2 ⑪ 4	3	0
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん・プラチナくるみん・トライくるみん認定企業）		⑥「プラチナくるみん認定」 ⑦「くるみん認定」（令和4年4月1日以降の基準） ⑧「くるみん認定」（平成29年4月1日～令和4年3月31日までの基準） ⑨「トライくるみん認定」 ⑩「くるみん認定」（平成29年3月31日までの基準）を取得している場合には優位に評価する。			
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール認定企業）		⑪「ユースエール認定」を取得している場合には優位に評価する。			
業務実施体制	業務分担及び業務実施体制の妥当性		業務実施に必要な分担が的確に記載されている場合は優位に評価する。なお、下記に該当する場合は、特定しない。 ① 業務の分担構成が不明確又は不自然な場合。 ② 再委託の内容が主たる部分の場合、再委託理由が記載されていない場合又は不明確な場合。 ③ 記載がない場合。	数値化しない	－	－
予定管理技術者の経験及び能力	過去10年間の同種又は類似業務の実績の内		下記の順位で評価する。 ①平成26年度以降に同種業務の実績がある。 ②平成26年度以降に類似業務の実績がある。 なお、上記以外の場合は特定しない。	① 10 ② 5	10	10
実施方針・実施フロー・工程表・その他	業務理解度		目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10	10	4
	実施手順		業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合、優位に評価する。	10	10	6
			業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	10	6
	その他		有益な代替案及び重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	5	3	3
特定テーマに対する企画提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	15	12	9
			着目点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10	8	6
		実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	15	9	9
			提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。	10	6	0
参考見積	業務コストの妥当性		提示した業務規模と大きくかけ離れているか、又は提案内容に対して見積が不適切な場合には特定しない。	数値化しない	妥当	妥当
			配点 (100点)	81	53	